



持続的成長に向けて

ローム株式会社

証券コード (6963)

2019年2月12日

広報IR室

野里 浩平

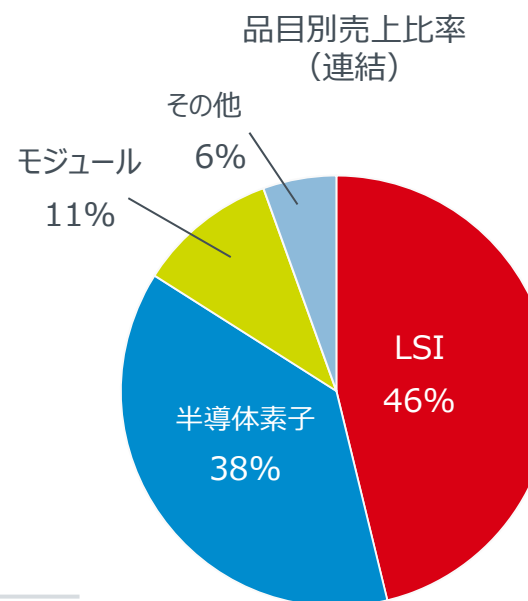
ROHMの概要

企業目的

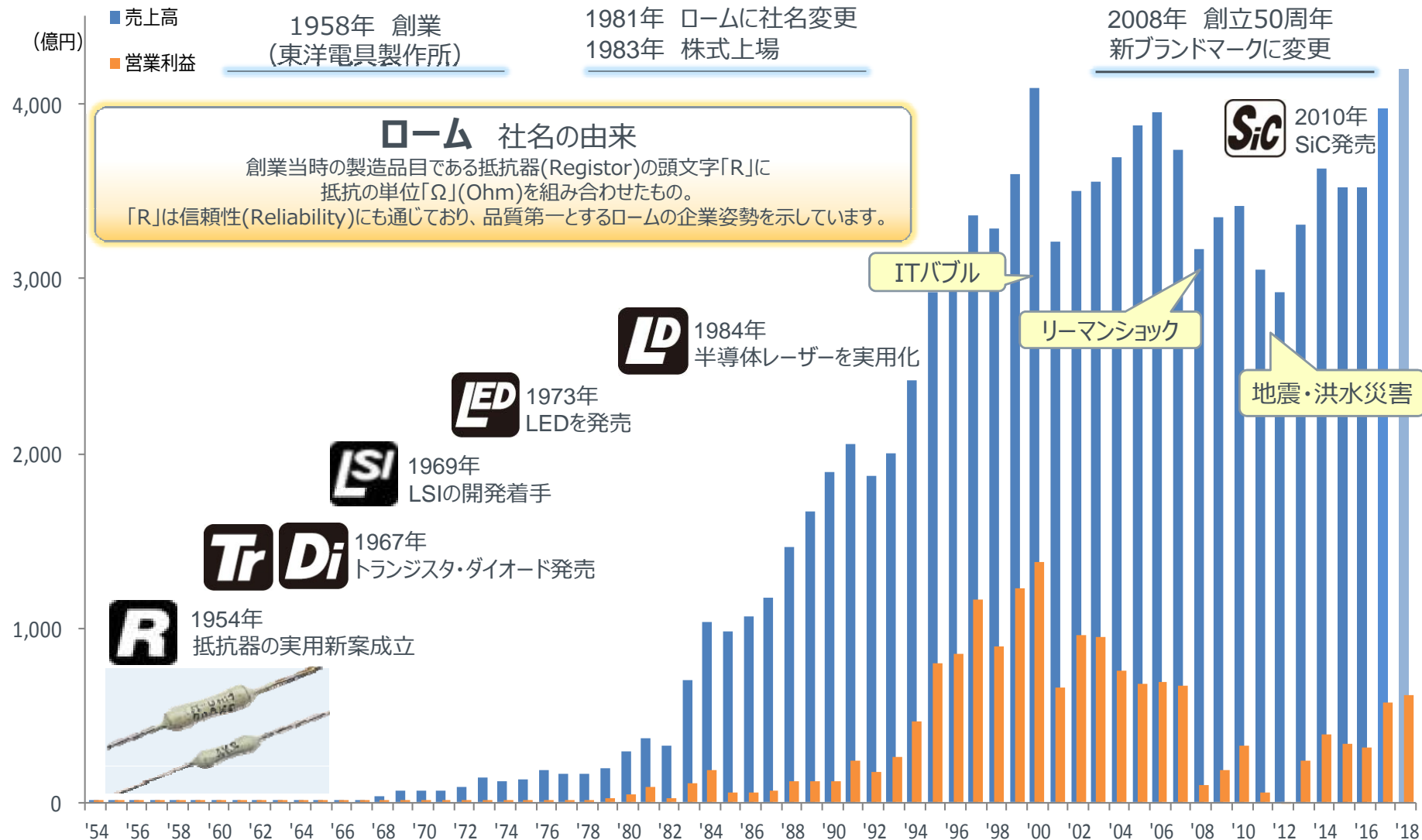
われわれは、つねに品質を第一とする。

いかなる困難があろうとも、良い商品を国の内外へ永続かつ大量に供給し、文化の進歩向上に貢献することを目的とする。

設立年月日	1958年9月17日
資本金	86,969百万円
代表者	代表取締役社長 / 藤原忠信
売上高	397,106百万円
総資産	870,034百万円 (自己資本比率 86.4%)
従業員数	23,318人
主要グループ会社	国内：10社 海外：35社



ロームのあゆみ



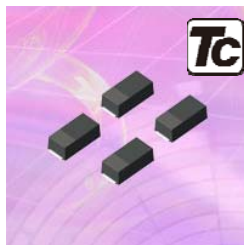
幅広い製品ラインアップ



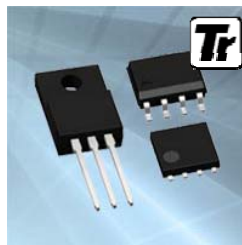
抵抗



タンタル
コンデンサ



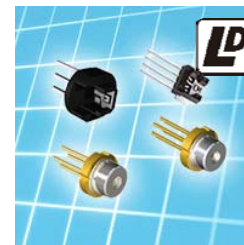
トランジスタ



ダイオード



半導体
レーザー



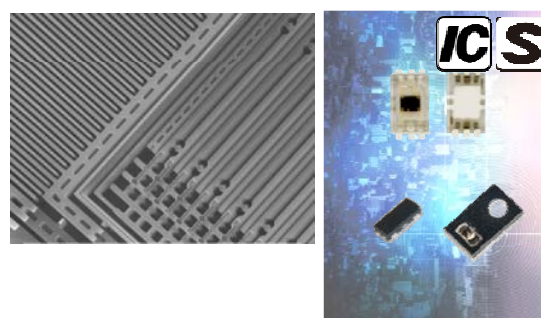
LED



パワー半導体



センサラインアップ

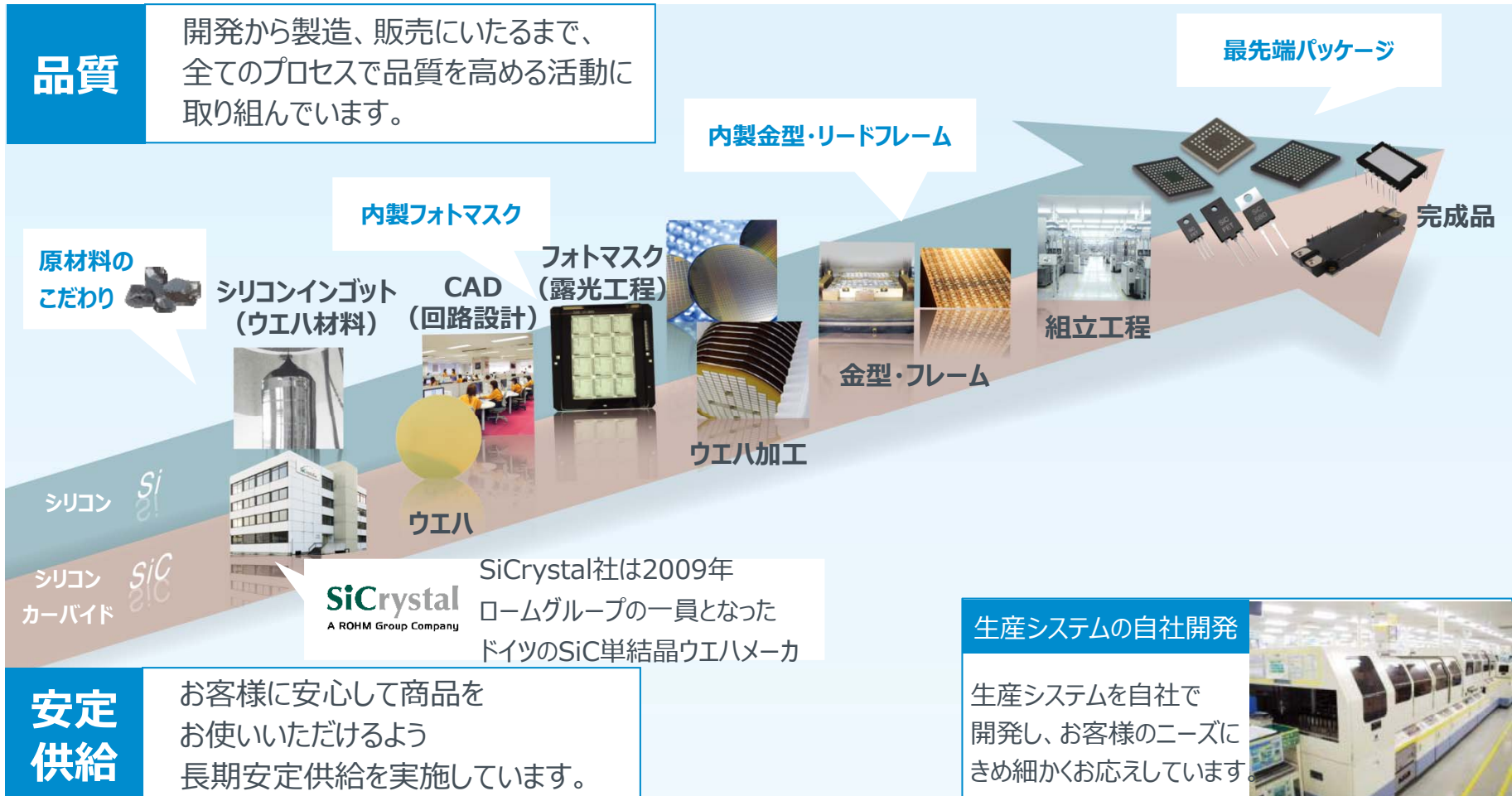


LSI



品質を作りこむ ～垂直統合型ビジネスモデル～

- **品質** : 徹底したトレーサビリティ (追跡可能性)
- **納期対応** : 安心の長期安定供給を約束
- **カスタマイズ** : ウェハからパッケージまでお客様のニーズに応える

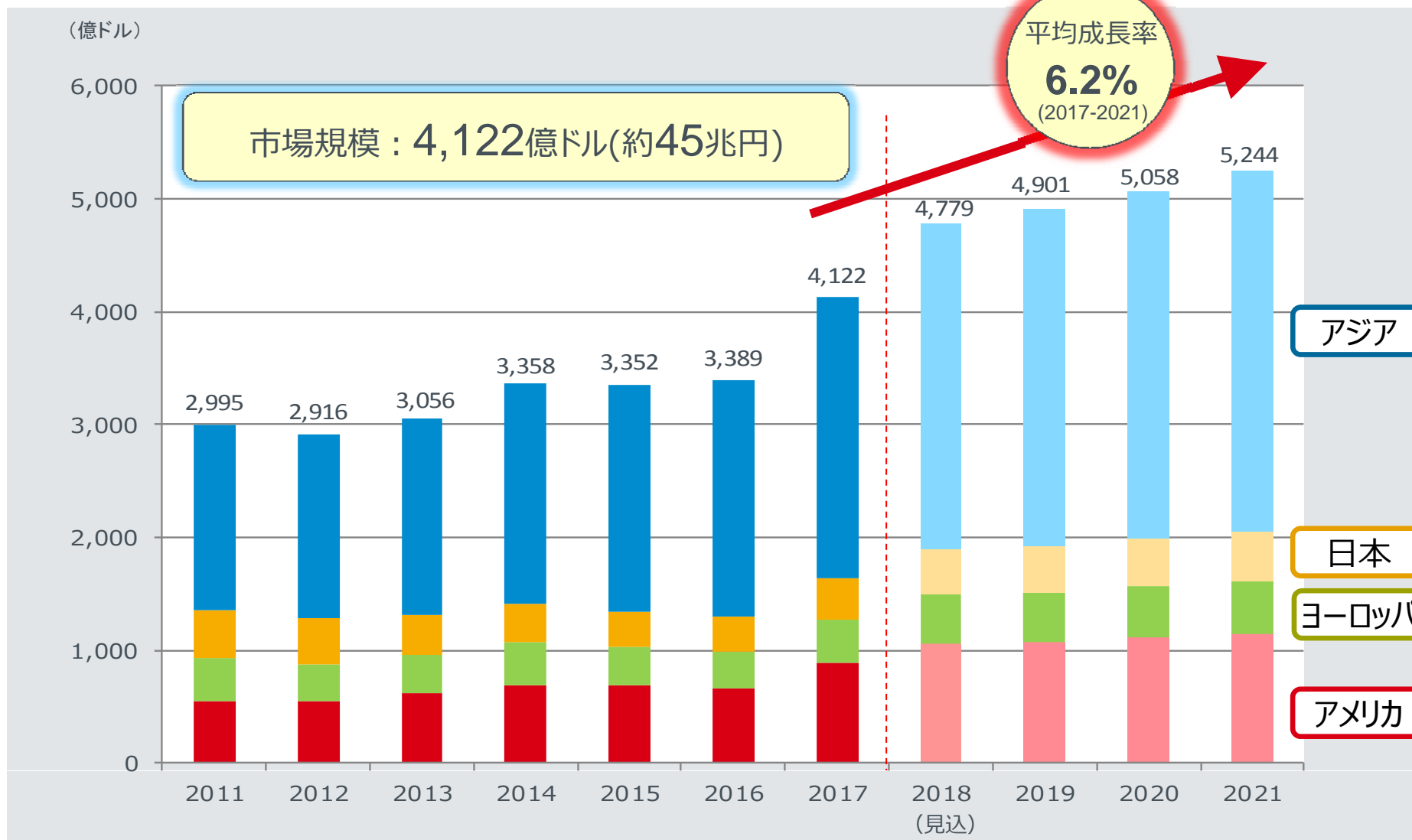


ロームの成長戦略

成長が見込まれる半導体市場



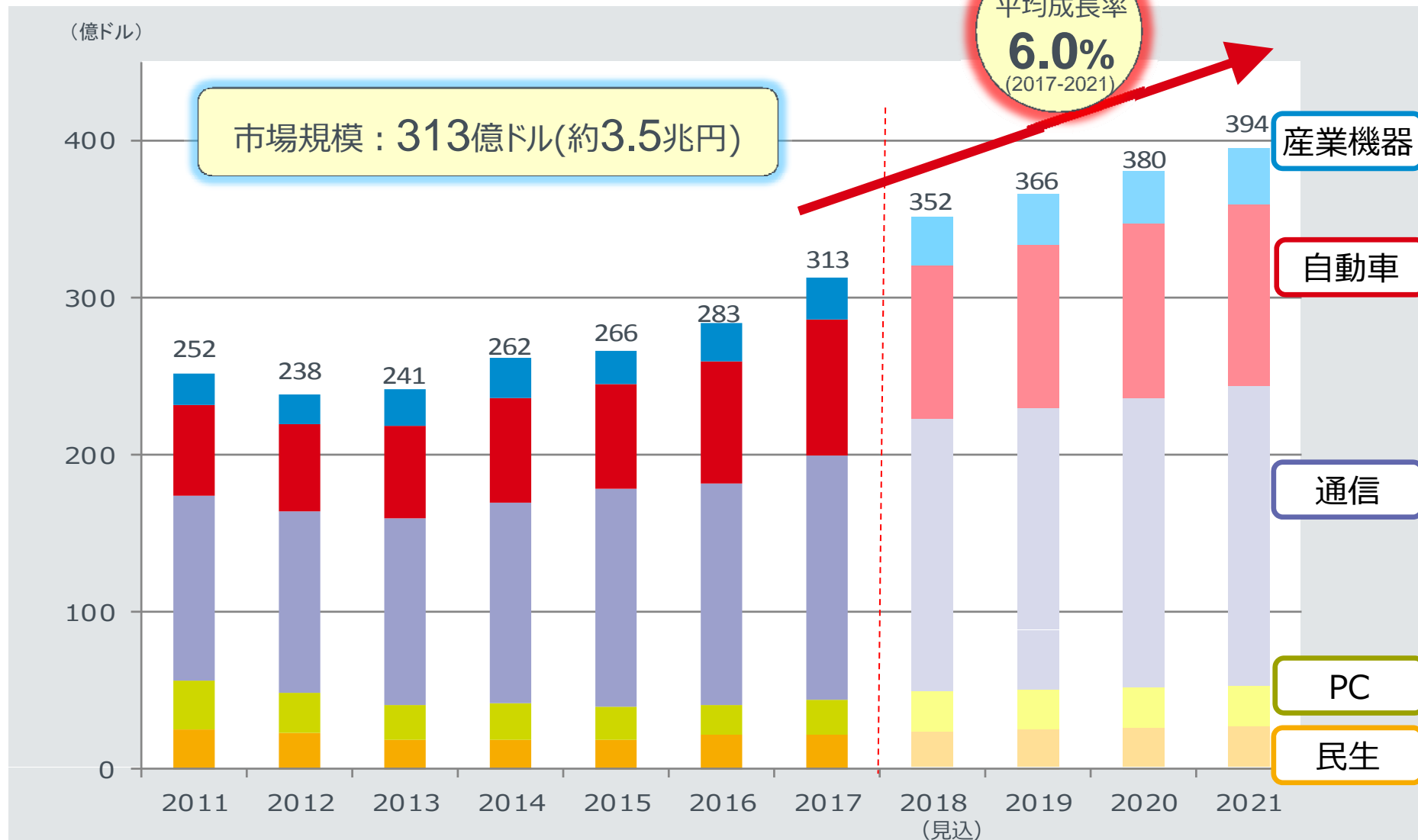
【世界の地域別半導体市場予測】



ロームが得意とするアナログ半導体

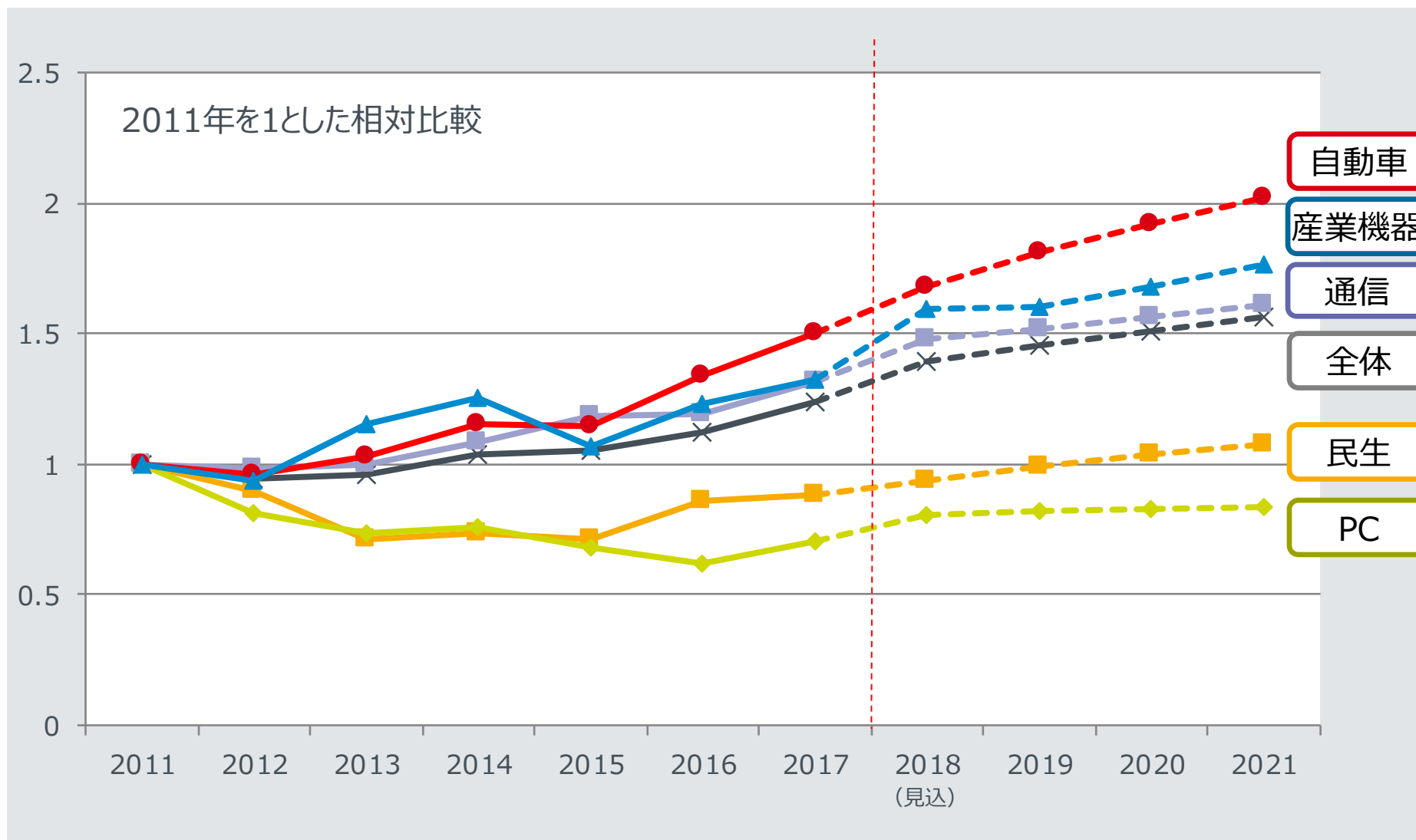


【世界の市場別アナログ半導体市場予測】



ロームが得意とするアナログ半導体

【世界の市場別アナログ半導体市場予測】



注力市場

車載市場

産機市場

海外市場

注力商品

パワー

SiC / ゲートドライバ / IPM

アナログ

電源IC / ドライバIC

スタンダードプロダクツ

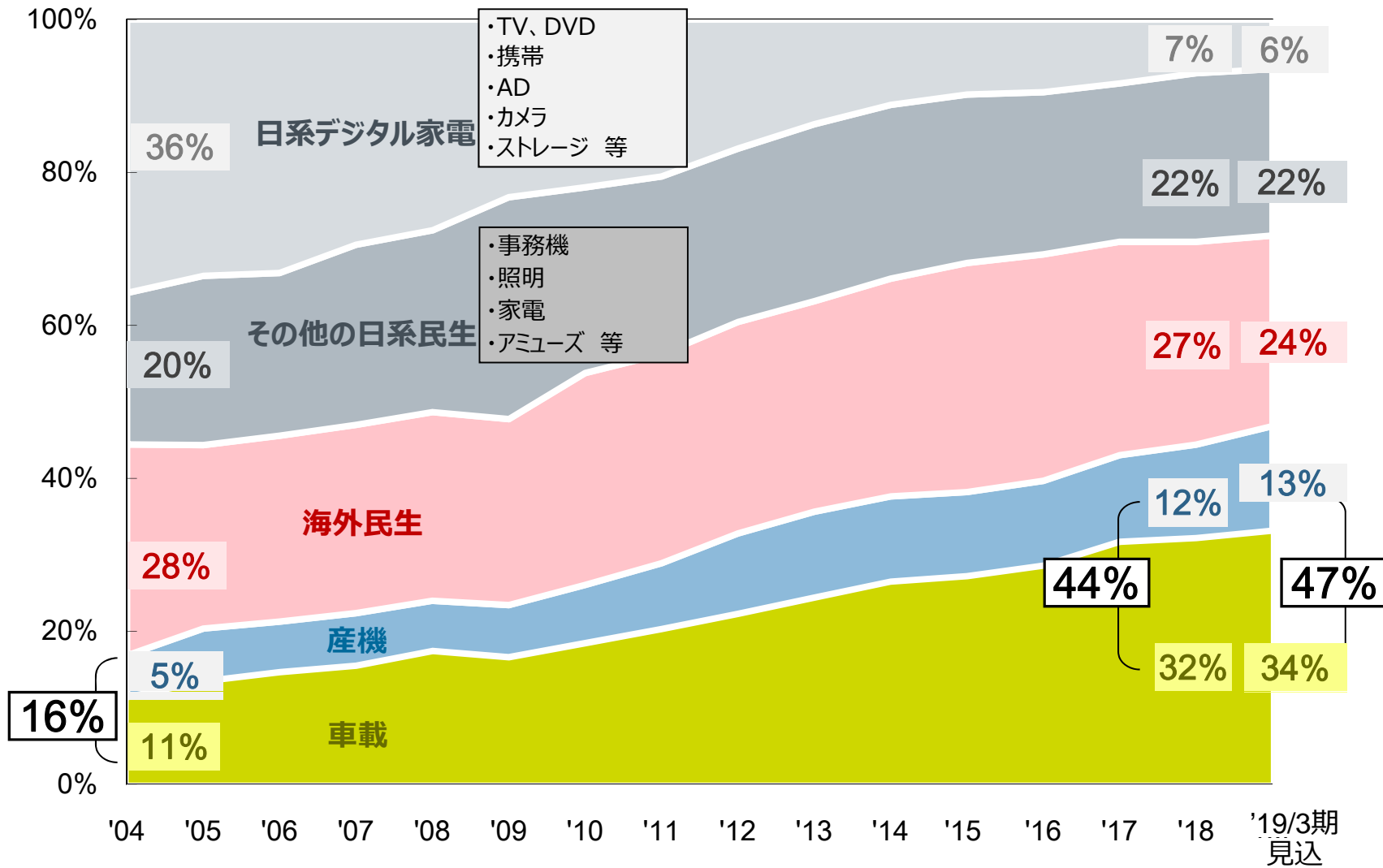
汎用IC / ディスクリット

ものづくりの強化

長期安定供給と需要変動に対応可能な生産体制を目指す。

ロームの市場別売上推移

注力市場

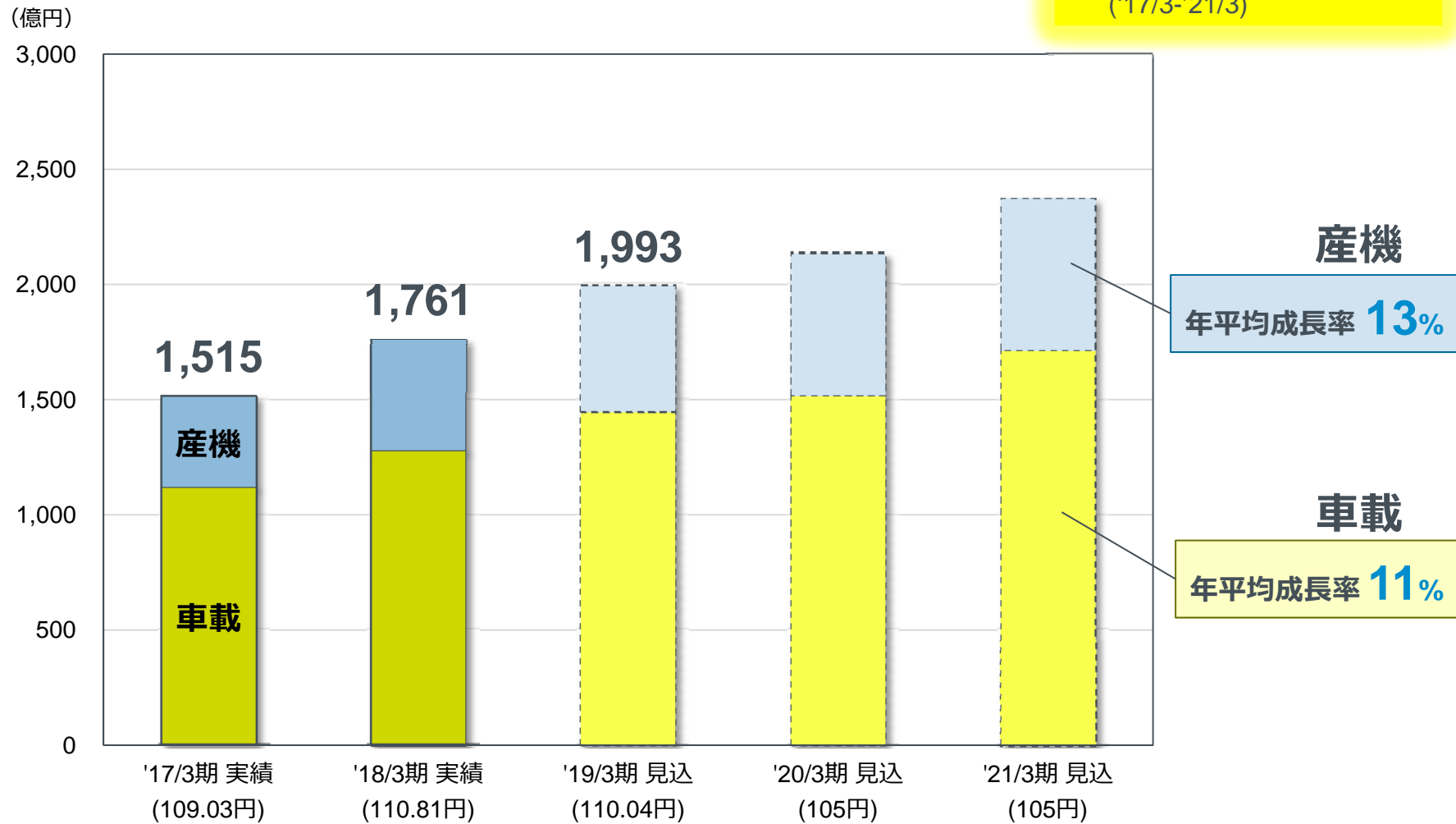


車載・産機市場売上げ見込

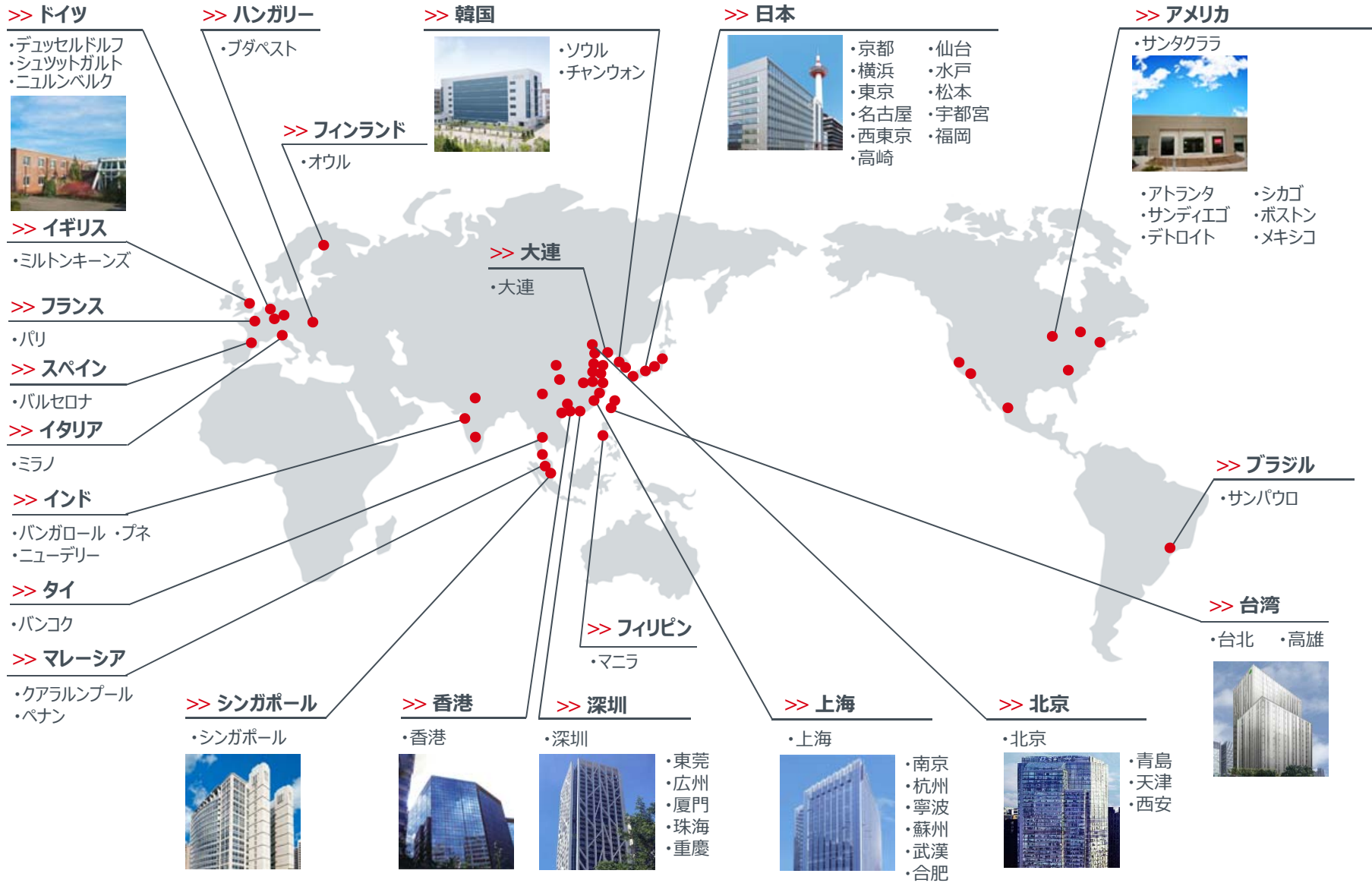
注力市場



年平均成長率 **12%**
(‘17/3-’21/3)



海外販売ネットワーク



QAセンター

お客様のあらゆる品質の課題やご要求を現場により近い拠点で、QAエンジニアが早期密着対応を行っています。



分析センター（京都本社）

最新鋭の分析・解析装置を駆使し品質・信頼性の保証のために、日々研究・開発・評価に取り組んでいます。

**国際試験所認定規格
【ISO/IEC17025】を取得**

「対象試験」

「高周波プラズマ発光分光分析法(ICP-AES)」

「蛍光X線分析法(XRF)」



ロームが注力する3つの商品群

注力商品



パワー

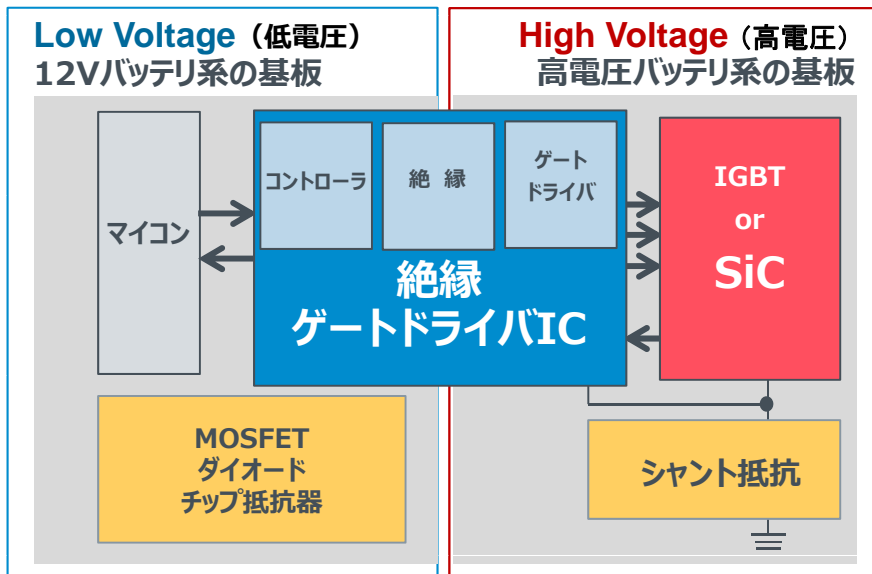
アナログ

スタンダード
プロダクツ



世界をリードする 次世代パワー半導体SiCによる パワーソリューションの採用が 広がっています。

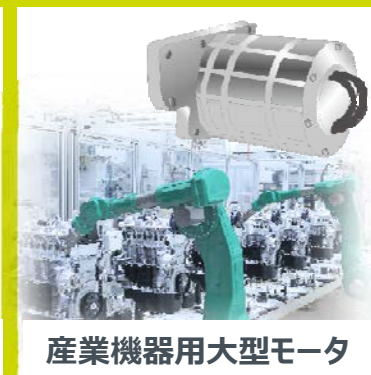
代表的なパワーソリューション



コンバータ



インバータ

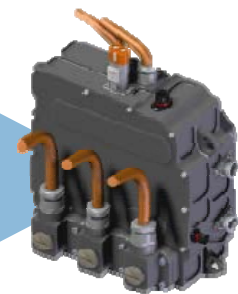


フォーミュラE チーム「Venturi」のテクノロジーパートナーとして技術サポート



Season 2
従来型インバータ

(重量 : 15kg)



Season 5
フルSiC 搭載インバータ

(重量 : 9kg)

重量	体積
6kg down	43% down

ロームのフルSiCパワーモジュールと絶縁ゲートドライバがEVインバータの小型化、軽量化に大きく貢献

電源コア技術 Nanoシリーズ

ナノパルスコントロール Nano Pulse Control®

世界最速

超高速パルス制御技術

世界最速9nsスイッチングを実現
60V電源を一気に2.5Vへ降圧可能

一般の構成



新製品の構成



マイルドハイブリット車の電源基板小型化に貢献

ナノエナジー Nano Energy®

世界最小

超低消費電流技術

世界最小消費電流180nAを実現
「コイン電池で10年駆動」を実現



ウェアラブルやIoTセンサの長期使用が可能

高ノイズ耐量 オペアンプ

※オペアンプ(Op Amp):電流を増幅する半導体デバイス

世界初

ノイズ設計を不要にするオペアンプ
全周波数帯域の電圧変動で
±1%以下を達成。

回路、レイアウト、プロセスの
すべてを根本から見直し、
高EMC（電磁両立性）耐量を実現
世界一強いオペアンプが
車載や産業機器における
ノイズ設計を不要に。



電源制御IC

リファレンス

インテル社

NXP社

ルネサス社

CPUプラットフォーム向け
高機能複合電源を提供



車載・産機向け

※2018年8月時点

長期安定供給をお約束します。

世界No.1シェア

小信号

トランジスタ

ダイオード

汎用IC

リセット

オペアンプ





LDO

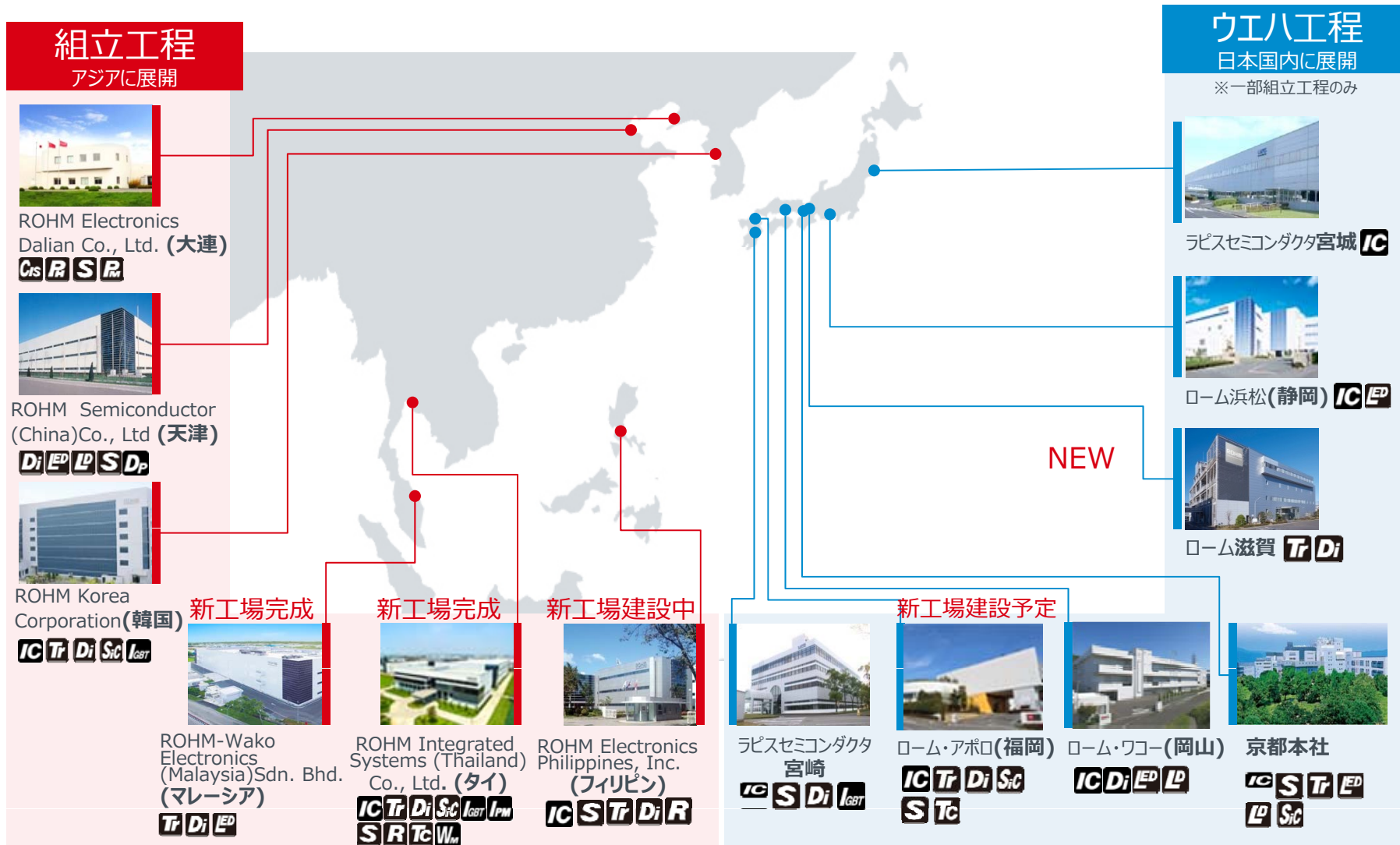
EEPROM

※LDO(Low Drop Out):出力電圧や電流を安定させる半導体の一種

※EEPROM:メモリの一種

最新工場も続々と立上げ、市場要求に対応

ウエハ工程	組立工程		
ローム滋賀  2016年9月稼動 買収 Tr Di	RIST(タイ)  2016年5月稼動 新棟増産 IC	RWEM(マレーシア)  2017年4月稼動 新棟増産 Di	REPI(フィリピン)  2019年6月稼動予定 新棟増産予定 R



品質・環境への取組みに高い評価をいただいています



トヨタ自動車様



デルファイ様



ボッシュ様



モトローラ様



ソニー様



パナソニック様



東芝様



日産自動車様



デンソーテン様



インターメック様



ソニー様



モトローラ様



デルファイ様



富士通様



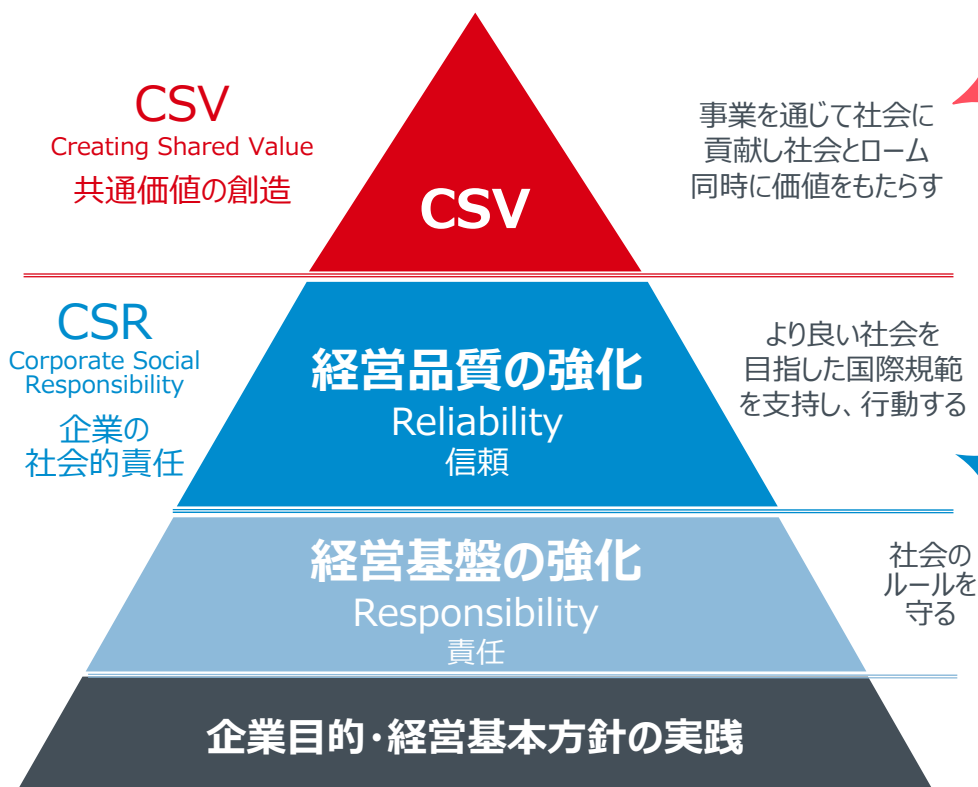
ゼブラ様

ロームの社会貢献活動

社会への責任と商品による貢献



企業目的・経営基本方針を実践し、
CSRへの国際的期待に応え、
CSV(Creating Shared Value)を
生み出しています。



事業を通じて社会に
貢献し社会とローム
同時に価値をもたらす

より良い社会を
目指した国際規範
を支持し、行動する

社会の
ルールを
守る

SDGs(社会課題)の
解決

企業価値の
向上

CSV

文化の
進歩向上
に貢献

良い商品
を
国の内外へ
永続かつ大量に
供給

環境
世界最小デバイス
RASMID® シリーズ

省エネ
SiCパワーデバイス

安全
LCDチップセット

国連グローバルコンパクト
2011年5月加盟

10原則	人権	環境	支持
	労働	腐敗防止	

RBA行動規範
Responsible
Business
Alliance
(旧EICC)

遵守

コンフリクト・フリー
(紛争鉱物不使用)

推進

◎生産拠点の多拠点化 ◎リードタイムの短縮・適正在庫

SRI（社会的責任投資）、ESG投資への対応



SRIインデックスへの採用



FTSE4Good



ISO26000

ロームは、国際規格である「ISO26000」が定める7つの中核主題ごとに、活動を検証し、課題解決に取り組んでいます。

革新的な商品の供給を通じて、社会のイノベーションに貢献します。

環境・
省資源

省エネ

安全

企業市民活動としての社会貢献活動



1991年に設立された、公益財団法人ローム ミュージック ファンデーションと共に、若い音楽家の育成やコンサートを支援し、継続的な音楽文化支援活動に取り組んでいます。ロームがサポートした音楽家、ロームミュージックフレンズ (約4,500名)は、世界中で活躍しています。



撮影：佐々木 卓男

若き才能を
支援する奨学援助
464名



撮影：大窪 道治

小澤征爾音楽塾
1,277名



撮影：佐々木 卓男

京都・国際音楽学生
フェスティバル
2,525名



撮影：佐々木 卓男

音楽セミナー
298名

京都・岡崎に、日本を代表する「文化の殿堂」が誕生。



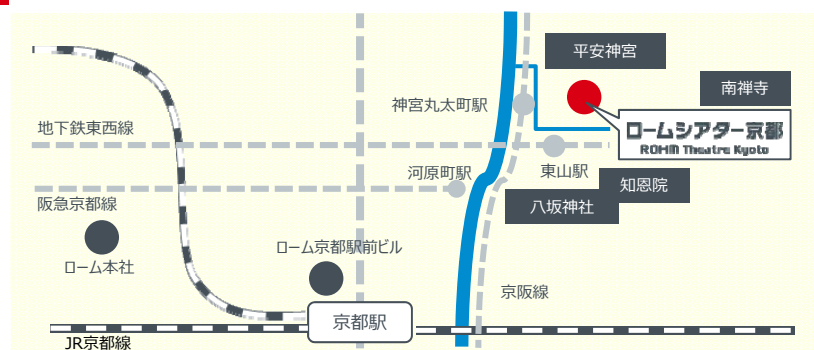
撮影：小川重雄



メインホール (2005名収容)

撮影：小川重雄

Location：様々な文化施設が集積する岡崎エリア



オペラやバレエなど大規模公演が催される2005席のメインホール。
舞台と客席の一体感が魅力的な716席のサウスホール。先進的なアートを創る200席のノースホール。
世界中から集まる様々な舞台芸術をお楽しみください。

ロームの業績動向ほか

2019年3月期 通期計画 (2018年10月30日時点)



(単位：億円)

	'18/3期 実績		'19/3期 計画		
	金額	前年比	金額	増減額	前年比
売上高	3,971	+13%	4,200	+229	+6%
営業利益	570	+79%	620	+50	+9%
(対売上比率)	(14.4%)	-	(14.8%)	-	-
経常利益	542	+52%	700	+158	+29%
(対売上比率)	(13.7%)	-	(16.7%)	-	-
純利益	372	+41%	500	+128	+34%
(対売上比率)	(9.4%)	-	(11.9%)	-	-
EBITDA	1,004	+38%	1,090	+86	+9%
(対売上比率)	(25.3%)	-	(26.0%)	-	-

期中平均レート(¥/US\$) (110.81円)

想定レート:(第4四半期:110円)

株主還元の推移

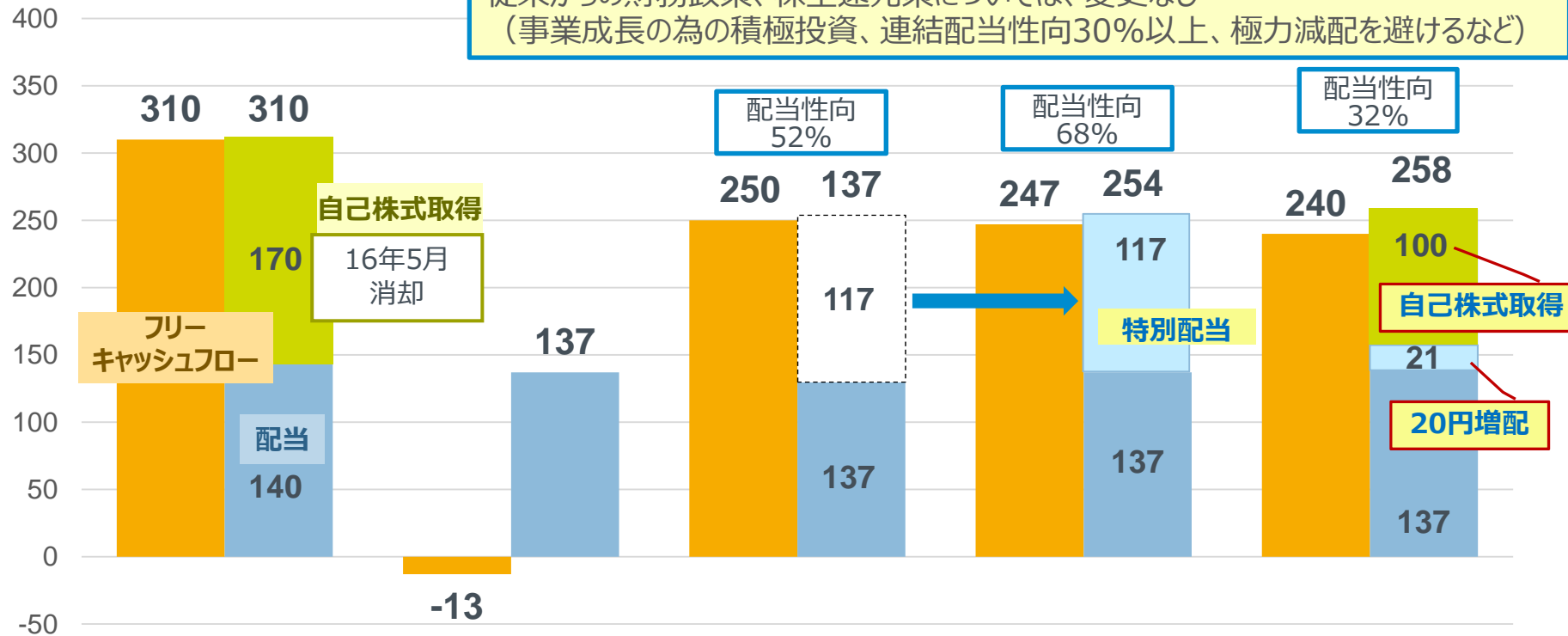


株主還元の総額

- ① 今後の政策保有株の縮減
 - ② 現在の株式市場の動向
 - ③ 中長期業績見通し
- 上記を総合的に考慮し、自社株買いを実施。

従来からの財務政策、株主還元策については、変更なし
 (事業成長の為の積極投資、連結配当性向30%以上、極力減配を避けるなど)

(億円)



1株当たりの配当金



株価の推移



株価関連指標

株価	7,330円
PER (株価収益率)	15.5倍
PBR (株価純資産倍率)	1.0倍

(2019年2月4日現在)

株価推移



お問合せ先、注意事項など



■ **ローム ウェブサイト**
<https://www.rohm.co.jp>



■ **ローム IR情報ウェブサイト**
<https://www.rohm.co.jp/investor-relations>



■ **電話でのお問合せ**
広報IR室 **(075)-311-2121** (代表)



【将来事象に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が、現在あるいは計画値を作成した時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

ご清聴ありがとうございました。



